



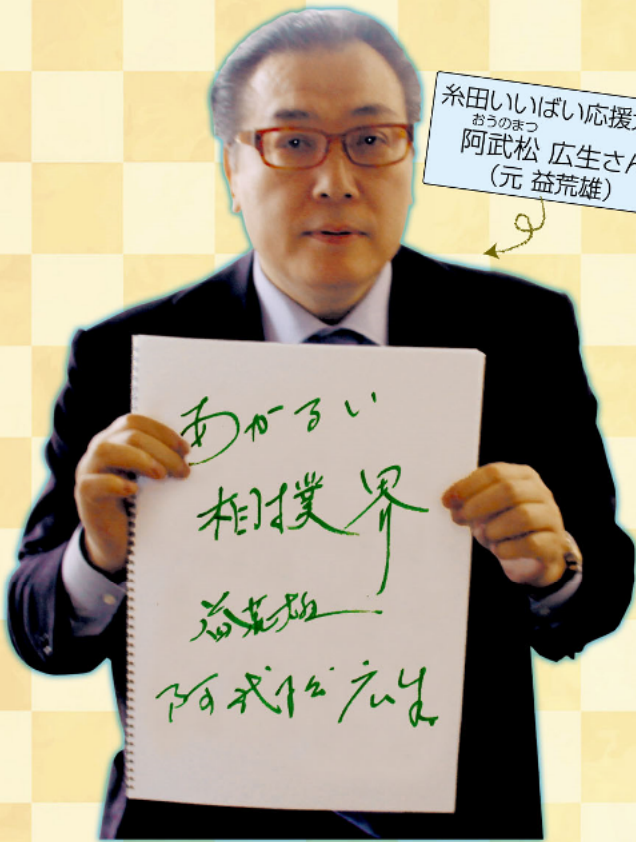
今年も1年 めでたく、縁起よく

目次

- | | | | |
|---------|---------------|---------|---------------|
| p.02~03 | 特集 平成30年を記念して | p.04~05 | 新年のご挨拶 |
| p.06~07 | 税の申告 | p.08~09 | 平成28年度の決算概要 |
| p.10 | 平成28年度特別会計 | p.11 | 平成29年度の予算執行状況 |
| p.12 | 一般廃棄物処理施設 | p.20~22 | まちのわだい |

祝 平成30年を記念して 町内の30人に新年の目標を 聞いちゃいました!!

「1年の計は元旦にあり」という言葉があるように平成30年の目標をあんな人から、こんな人まで、町内を走り回り書いてもらいました！
皆さんは、今年1年をどんな年にしたいですか？ 30人の目標を参考に、あなたも新年の目標を立てて充実した1年にしましょう！



糸田いしばい応援大使
おつるまつ
阿武松 広生さん
(元 益荒雄)



佐々木 彰さん



西日本シティ銀行 宮崎 肇支店長



松本 守さん



山口 憲さん



佐々木 さくらさん(中3)



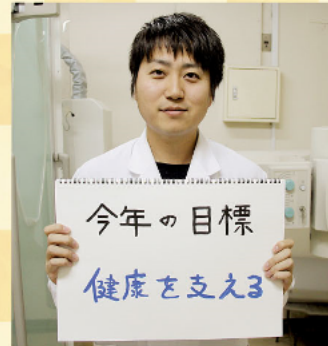
永利 伸之助さん(中2)



藤井 凜さん(中1)



糸田中 縄田 哲也校長



放射線技師 柳原さん



臨床検査技師 杉本さん



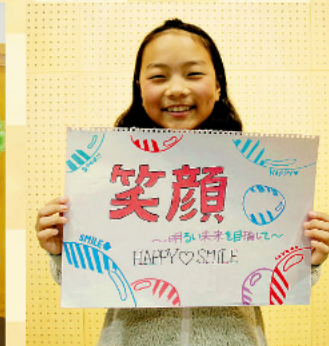
救急救命士 居石さん



糸田交番所長 本田 秀信さん



岸田 治生さん(ママ)・扇季くん



原 慈愛さん(小6)



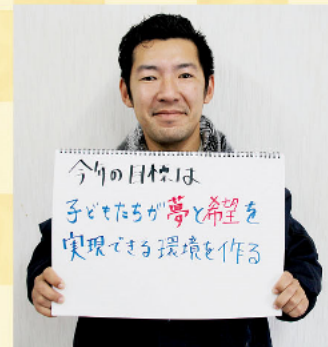
中山 愛咲さん(小6)



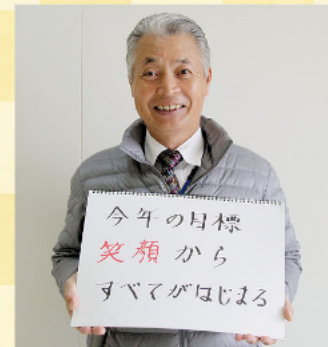
茶園 櫻さん(小6)



金田中隊長 門脇さん



中藤 力さん



町民会館 春本 文昭館長



松木先生

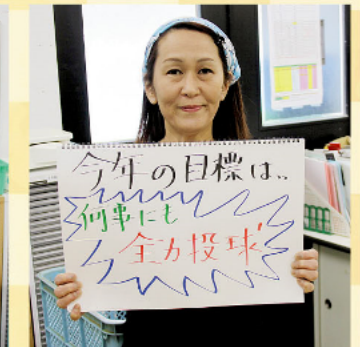
田川広域観光協会PRキャンペーン レディー「クイーンピース」 糸田町・田川市担当 前原 沙也香さん



糸田小 高上 克也校長



古川 町子さん



石本 直子さん

突然のお願いにも関わらず、ご協力ありがとうございました。仕事からプライベートまで、色々な目標がありますね！皆さん、目標が達成できると良いですね☆皆さんに幸あれ！！



小結 おつるしょう 阿武咲関



大原江望さん(ママ)・琴芭ちゃん・千璃ちゃん・綾来ちゃん・莉来ちゃん



菜々海ママさん・菜々海ちゃん



国際交流振興会 豊福 長正会長

新年のご挨拶



糸田町長 佐々木 淳

新年おめでとうございませう。昨年、明暗が分かれ、色々なことがありました。地球温暖化による異常気象で豪雨多発の時代を象徴するように、7月に発生した九州北部豪雨では、朝倉市、東峰村を中心に大きな被害が発生し、38名もの尊い命

が犠牲となりました。地域での声掛け、早めの避難が重要であり、『地域の自主防災組織の確立』による自助共助の必要性をあらためて強く感じました。糸田町では、昨年3月、災害時における地域住民の安心・安全を確保する避難所として『糸田町東部避難所』が完成し、6月には避難訓練を実施しました。また、北朝鮮の核とミサイルの問題も脅威を増しており心配であります。他方、今上天皇は来年4月末に退位、新天皇が5月1

日即位することが決定し、新たな時代と共に糸田町では平成31年1月1日に町制施行80周年を迎えます。今年度は次の時代への架け橋となる年でもあります。本町行政にしましては、役場付近の泌川沿いに地方創生拠点整備交付金事業を活用した多目的施設の建設に着手、年度内には完成の予定であります。また、学校給食センター建て替えにも着手の予定であります。宮床町営団地では第2期工事、C棟及び集会所の建設

を予定しております。水道事業については、昨年伊良原ダムが完成し、10月から湛水を開始しており、今年4月から1日当たり3000.0m³の供給が開始されます。ソフト面では4月から国民健康保険制度の改革で、都道府県と市町村がともに共同保険者となって運営することになり、市町村は住民との身近な関係の中、地域におけるきめ細やかな事業・事務を引き続き担う事となっております。

町立緑ヶ丘病院の今後については、町立病院運営審議会を昨年5月に立ち上げ、引き続き協議を続けており、来月には第4回の審議会の開催を予定しています。その他教育・観光等においては、さらに充実させてまいります。本年も、町民の声を反映し、議会のご協力を得ながら、新時代に向かって邁進していく所存です。年頭に当たり皆様のご多幸を祈念いたしますとともに、本年も格段のお力添えを頂きます様お願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



糸田町議会議長 井手元正人

あけましておめでとうございませう。町民の皆さまにおかれましては、心も新たに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より議会の活動に對しまして、ご理解とご協力を賜っておりますことに、議会を代表

いたしまして、厚くお礼申し上げます。近年を振り返りますと、地震や風水害等による大きな災害が多発しており、昨年も北部九州が大きな水害に見舞われました。田川地域におきましても添田町が水害を受け、糸田町でも起こりうると痛感いたしました。また、被害を受けた添田町・東峰村には糸田町議会から義援金を直接持参し、朝倉市には送付いたしました。糸田町におきましては、昨年の3月に糸田町東部避難

所が建設され、災害に対する対策を着実に進めているところであり、今後も住民の皆さまが安心して安全に暮らせる町作りに尽力していく所存であります。議会改革については、昨年の10月11日に議会改革の先進地として、日本有数の町である栗山町に議会から視察研修に行き、まちづくり政策決定過程への住民参加がきわめて重要であると痛感いたしました。我々議会も諸般の報告や反問権の導入など、色々と頑張つて

いるところではありますが、今後議員と町民の皆様が自由に意見交換することが出来る一般会議等の導入や議会基本条例の制定など、町民の皆様の声や町政に反映できるように議会改革を進めていきたいと考えております。昨年の11月20日に東京国際フォーラムで地方自治法施行70周年記念式典が開催されました。地方分権のなかでの重要な役割を果たしてきた地方自治法を鑑みると、近年少子高齢化や過疎化、

本格的な人口減少社会が到来し、多くの町村においては、厳しい経済・雇用情勢に悩まされ、地域の活力が減退しています。そんな中、いかに地方を活性化させるか地方自治の真価が問われていると認識しておりますので、議会も知恵を出し、町に提言していきたいと考えております。結びに、町民の皆さまのますますのご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



糸田町教育長 福澤 秀昭

新年、おめでとうございませう。昨年中は、皆さま方には、町の行事、学校行事等へのご協力ありがとうございました。また、登下校時の安全指導や戸外で遊んでいる子どもたちへの声かけなど、大変、お世話になりました。学力アップに力を入れた。

中学校では、月曜日に課外学集。土曜日に希望塾。小学校では、火曜日と木曜日に学力アップ教室として、いづれも放課後や休日に希望を募つて、学力向上を目指しています。また、中学校では、3年生の勉強合宿を10月24日、26日の3日間、3年生のすべての生徒が参加して、英彦山青年の家を利用して高校入試に向けて行いました。友だちの勉強する姿を見て意欲が高まった生徒も多いようで、関係者は、喜んでいました。2学期から小・中学校で、スマートフォン等の学校持

ち込み禁止としました。勉強をいくらしても、携帯電話やスマートフォンを使っている時間が長くなるほど成績が悪くなるそうです。学校では、学習に集中することが大事です。そのためには、他の決まりも同じように守るようにご家庭での指導をよろしく願います。御存じのように、「和太鼓たざり」が、昨年、3月に神戸市で開催された日本太鼓ジュニアコンクール全国大会で優勝し、内閣総理大臣賞を勝ち取りました。私も会場でたざりの演奏を見て優勝を確信しました。他

を寄せ付けたいです。子どもたちはもちろんのこと、それを世話する保護者のみなさんが、ものすごく頑張っています。見るたびに胸が熱くなるのを覚えます。社会教育の面では、毎年「くらしの大学」や「人材バンク講座」に多くの方々が積極的に参加され、頑張っています。みなさん元気に、楽しい雰囲気の中で受講されています。一緒にやってみませんか。その成果は、いとだ祭をはじめ機会を捉えて町民のみなさんに披露しているところです。

糸田町では、人権が尊重される社会の実現を目指し、人権に関する学習の推進・支援を図るとともに、啓発と教育に力を入れています。また、子どもからお年寄りまで町民みなさんの健康を維持するため、いきいきとしたスポーツライフが送れるスポーツ環境を整えていきたいと思っております。今年も明るく、楽しくなるよう「住んでよかった、住みたくなる糸田町」を目標に、家庭・学校・地域・教育委員会が連携を密にしていきたいものです。本年もどうぞよろしくお願いたします。



糸田町立緑ヶ丘病院 院長 水上 行房

皆さま、新年おめでとうございませう。すがすがしい、年頭の朝を迎えられたこととお喜び申し上げます。平素より病院事業に對し、ご理解と協力を頂き誠にありがとうございます。また、昨年は九州北部豪雨や台風と、異常気象により田川

地域でも甚大な被害が発生しました。被害に遭われました皆さまには、早急な復興をお祈りいたします。私も、院長として初めての新年を迎え、気の引き締まる思いであります。当院の経営状況は平成27年度に7千万円の赤字を、平成28年度も約1億円の赤字を計上しました。今年度においても、今のところ昨年度と変わらぬ状況で推移しております。この財政状況の改善と、町立病院を受診していた皆さまに、より良い医療を提供出来るようにするため、一般病棟の看護基

準を15対1から、13対1に変更した所でございます。その他、さまざまな取り組みで財政状況を改善できるよう職員一同懸命に取り組んでいます。永年の懸案事項でもあり、ます医師不足も続いており、九州大学、自治医大への医師派遣依頼はもとより、民間の情報誌への求人掲載、今年度はそれに加え自衛隊病院への求人をしていただいております。医師や看護師を確保することで、医療に幅がでる安心、安全が保たれよう努力しています。

また、町立病院などの公的病院においては、国より病床数の削減、診療報酬の改定が行われ、町立病院にとつてはまだまだ厳しい財政状況が続くなか、2025年までにスプリングクライ設置が義務づけられ、暖房設備、給排水施設も経年劣化で限界となつていきます。病院建物の老朽化も進み、自然災害が発生した場合災害時医療拠点となる事も想定した場合、建て替えを含めた検討をしなくてはなりません。そのため、今年度

より糸田町立緑ヶ丘病院運営審議会を立ちあげ検討をしております。国・県が示しています、地域医療構想をふまえ今後の糸田町、田川地区での町立病院の在り方を考え、住民の医療として、病院の方向性を見極めていかななくてはならないと思っております。最後になりましたが、本年が皆さまにとって良い年になりますよう、健康とご多幸をお祈りいたします。本年もどうぞよろしくお願いたします。

田川税務署からのお知らせ

問合せ 田川税務署 電話44-0430

確定申告相談会場

場所 たがわ情報センター
(田川市番田町2-1)

日時 2月16日(金)~3月15日(木) 午前9時~午後4時
(土・日曜日は休み)

相談期間中、税務署での
確定申告相談はお休みです

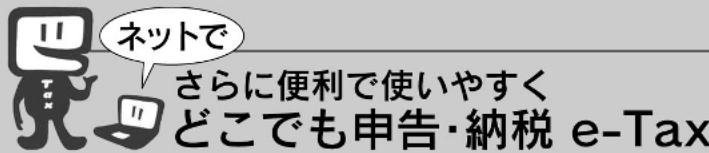


申告書作成についてのお願い

- ◆平成25年分~49年分復興特別所得税(原則その年分の所得税額の2.1%)を所得税と併せて申告・納付することになっています。手書きで申告書を作成する際は「復興特別所得税」欄の記載もれがないように注意してください。
- ◆確定申告書の作成は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用してください。

書面を提出する場合の郵送先

〒825-0016 田川市新町11番55号 田川税務署 あて



税 申告と納税は正しくお早めに

申告・納税期限
▶所得税・贈与税 3月15日(木)まで
▶個人事業者の消費税 4月2日(月)まで

平成29年分 所得税の確定申告住民税の申告

受付期間 2月16日(金)~3月15日(木)
午前8時30分~午後5時15分
土・日曜日は除く
日曜申告受付日3月4日(日)

- ◆この期間中は、税務課で所得税の確定申告・住民税申告を受け付けています。関係書類を持参して、申告してください。
- ◆所得税の還付申告は、1月中旬から税務署でも受け付けています。

問合せ 税務課 電話26-1233



住民税申告が必要な人

- ◆平成30年1月1日に町内に住所がある人
- ※平成30年1月2日以降に転入した人は、前住所地で申告してください。

(例)

- ・平成29年中に営業や不動産、農業などの収入がある人
- ・給与所得者で、年の途中で退職した人
- ・日給など事業主から役場へ給与支払報告書が提出されていない人
- ・障害年金や遺族年金の受給者
- ・収入がない人
- ・扶養されている人

申告に必要なもの

- ☑平成29年中の収入を証明するもの(給与・年金などの源泉徴収票など)
- ☑平成29年中に支払った社会保険料、生命保険料、地震保険料、寄付金などの支払証明書
- ☑障害者控除のある人は、障がい証明するもの(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳、障害者控除証明書など)
- ☑営業・不動産・農業などの収入がある人は、収入や必要経費がわかるもの(帳簿、領収書、営農通帳など)
- ☑医療費控除のある人
 - ・医療費控除の明細書、もしくはセルフメディケーション税制の明細書
 - または
 - ・医療費などの領収書、保険金など補てんされる金額がわかるもの
- ※受付時には混雑しますので、必ず一人分ずつ病院、薬局ごとに領収書を整理し、計算した上で持参してください。



申告受付はがき

申告受付はがきは、2月に送付予定です。すべての人に届くわけではありませんので、注意してください。

国民健康保険加入者は必ず申告してください

国民健康保険の加入者は、収入の有無に関係なく必ず申告をしてください。所得が少ない人は、状況に応じて国民健康保険税が軽減される場合があります。申告していなければ、この軽減措置を受けることができません。

医療費控除は領収書が提出不要となりました

平成29年分の確定申告から、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。

- 医療費の領収書は提出不要となりますが、5年間保存する必要があります。
- 健康保険組合などが発行する医療費通知(「医療費のお知らせ」など)を添付すると、明細の記入を省略できます。
- 明細書は国税庁のホームページからダウンロード

できるほか、役場税務課窓口にも設置しています。

※平成31年分までの確定申告については、これまで通り医療費の領収書の添付または提示によることもできます。

03 健全化判断比率・資金不足比率 早期健全化基準はクリア

地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づき、算定された結果です。町と公営企業会計(水道・病院)において早期健全化基準はすべてクリアしています。

健全化判断比率	糸田町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率*1	—	15.00%	20.00%
連結赤字比率*2	—	20.00%	30.00%
実質公債費比率*3	6.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率*4	—	350.0%	

健全化判断比率	糸田町	経営健全化基準	備考
資金不足比率*5	17.5%	20.0%	水道企業会計で算定 病院企業会計で算定

※赤字が生じない場合は「—」で表示

- *1 普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- *2 糸田町の全会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- *3 借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度をみる比率
- *4 町が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率
- *5 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率

04 特別会計 国保会計で大幅な赤字

特定の事業をおこなうために一般会計と分けて設置される特別会計では、国保会計が約1億4千万円の赤字。厳しい状況に直面しています。

区分	歳入額	歳出額	歳入歳出差引
国民健康保険事業	12億8,082	14億2,387	△1億4,305
住宅新築資金等貸付事業	6,432	1,037	5,395
学校給食センター事業	7,175	7,163	12
後期高齢者医療事業	2億5,266	2億5,147	119

(単位:万円)

05 地方債残高(普通会計) 町の借金残高は約48億円

年度を超えて元金・利息を償還する借入金を「地方債」といいます。平成28年度末の残高は約48億円。これまで以上に事業の緊急性・必要性を考慮して地方債の新規発行を必要最低限にとどめていかないとけません。平成29年3月末現在9,265人で試算すると住民一人あたり約52万円になります。

区分	地方債残高
一般公共事業債	2億6,445
公営住宅建設事業債	5億6,406
教育・福祉施設等整備事業債	3億9,589
一般単独事業債	2億3,142
一般会計出資債	12億5,507
臨時財政対策債	19億6,445
その他	1億134
地方債現在高計	47億7,668

(単位:万円)

※その他は、財源対策債、臨時税収補填債など

07 経常収支比率 昨年より1.8%減少、依然危険水準

人件費など毎年必要になる経費を比較的安定している収入で割った指標が経常収支比率です。平成28年度の比率は94.7%で昨年度から1.8%減少、福岡町村平均91.5%から見ても依然として財政構造が弾力性を失い硬直化している状況です。今後も人件費を含む経常経費削減の徹底を図ります。

	平成27年度	平成28年度	前年度比
経常収支比率	92.9%	94.7%	△1.8%

08 財政力指数 福岡県内32町村中、28番目

町の財政力の強弱を示す指数で、1に近いほど財政に余裕があるとされています。普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で割った過去3年間の平均値が「財政力指数」です。平成26~28年度平均で0.23となりました。福岡県町村平均0.47と比べ低い指数です。今後、収納率の向上や地場産業の活性化、企業誘致など財政基盤の強化が求められます。

財政力指数(平成26~28年度平均)	0.23
--------------------	------

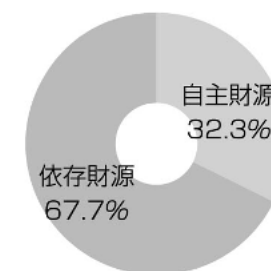
平成28年度 決算概要の お知らせ

平成28年度の主な事業は、宮床団地建替事業および道の駅いとだ農産物加工施設整備などの地方創生関連事業、糸田町東部避難所建築事業などです。今後も財政運営について、自主財源の根幹をなす町税や使用料、貸付金などの徴収率の向上、さらに歳出の無駄を徹底的に省くとともに、限られた財源を効率的・有効的に活用し、豊かな地域社会を目指して施策を推進していきます。

平成28年度一般会計収入支出差引額 6億747万円
※収入支出差引額は、平成27年度までの繰越金4億5,822万円を含む

01 一般会計歳入 歳入総額 61億8,676万円

歳入の内訳は、国や県に頼った依存財源が67.7%、町で賄う自主財源が32.3%です。しかし、自主財源には全体の7.4%にあたる前年度繰越金の約5億円が含まれます。町税の収入は8.9%で全体の1割しかありません。依存財源で最も多い割合は地方交付税で、全体の36.2%を占めています。

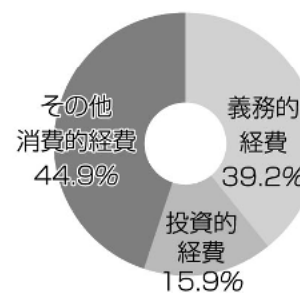


※自主財源: 町が独自に調達できる収入で、町税や使用料、前年度繰越金など
※依存財源: 国や県の基準に基づき交付や割り当てがされる収入で、地方交付税や国県支出金など

平成28年度一般会計歳入		(単位:万円)	
		決算額(比率)	
自主財源	20億17	(32.3%)	
うち町税	5億4,864	(8.9%)	
依存財源	41億8,659	(67.7%)	
うち地方交付税	22億3,823	(36.2%)	
歳入合計	61億8,676	(100.0%)	

02 一般会計歳出 歳出総額 55億7,929万円

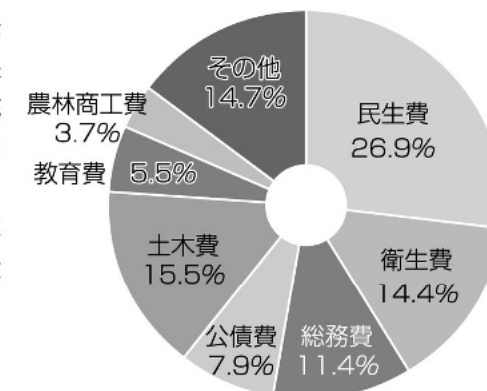
歳出を性質別で見ると、人件費・扶助費・公債費など「義務的経費」が約21億9千万円(39.2%)、「投資的経費」は約8億8千万円(15.9%)となっています。



※その他消費的経費: 公共施設など維持管理費用と一部事務組合の負担金、一般事務経費など

平成28年度一般会計歳出(性質別状況)		(単位:万円)	
		決算額(比率)	
義務的経費	21億8,643	(39.2%)	
人件費	8億2,718	(14.8%)	
扶助費	9億1,842	(16.5%)	
公債費	4億4,083	(7.9%)	
投資的経費	8億8,499	(15.9%)	
うち普通建設事業費	8億8,499	(15.9%)	
その他消費的経費	25億787	(44.9%)	
歳出合計	55億7,929	(100.0%)	

目的別に見ると老人・障害者福祉、保育所などの経費に充てられた民生費が約15億円(26.9%)で、予防接種事業などの衛生費が約8億円(14.4%)となっています。



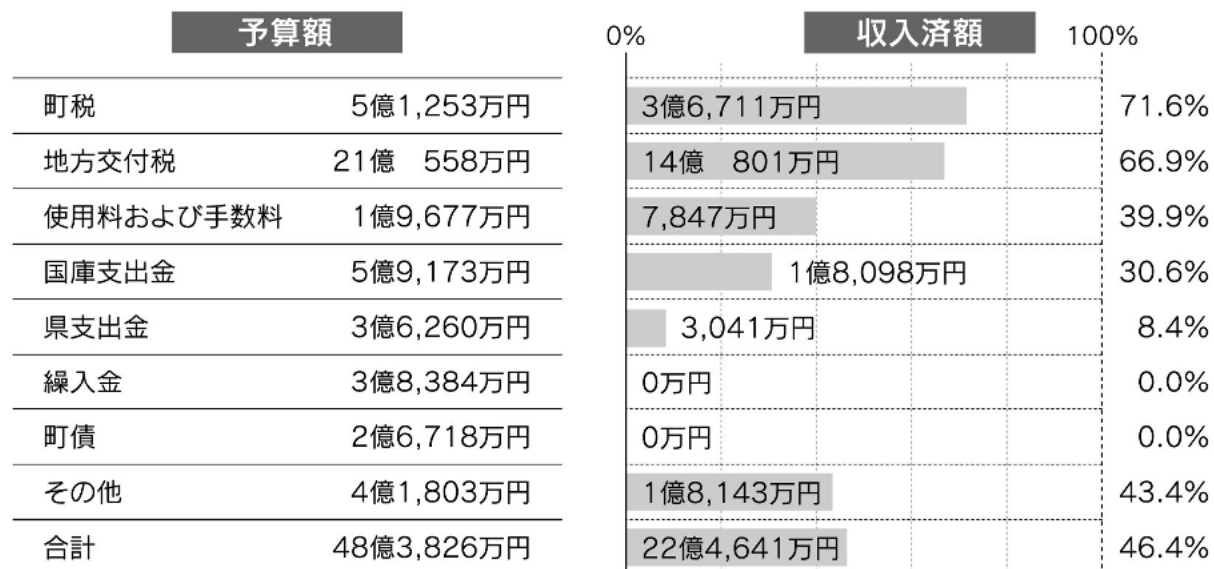
※その他: 議会費、消防費、労働費など

平成28年度一般会計歳出(目的別状況)		(単位:万円)	
		決算額(比率)	
民生費	15億4	(26.9%)	
衛生費	8億397	(14.4%)	
総務費	6億3,626	(11.4%)	
公債費	4億4,083	(7.9%)	
土木費	8億6,469	(15.5%)	
教育費	3億730	(5.5%)	
農林商工費	2億852	(3.7%)	
その他	8億1,768	(14.7%)	
歳出合計	55億7,929	(100.0%)	

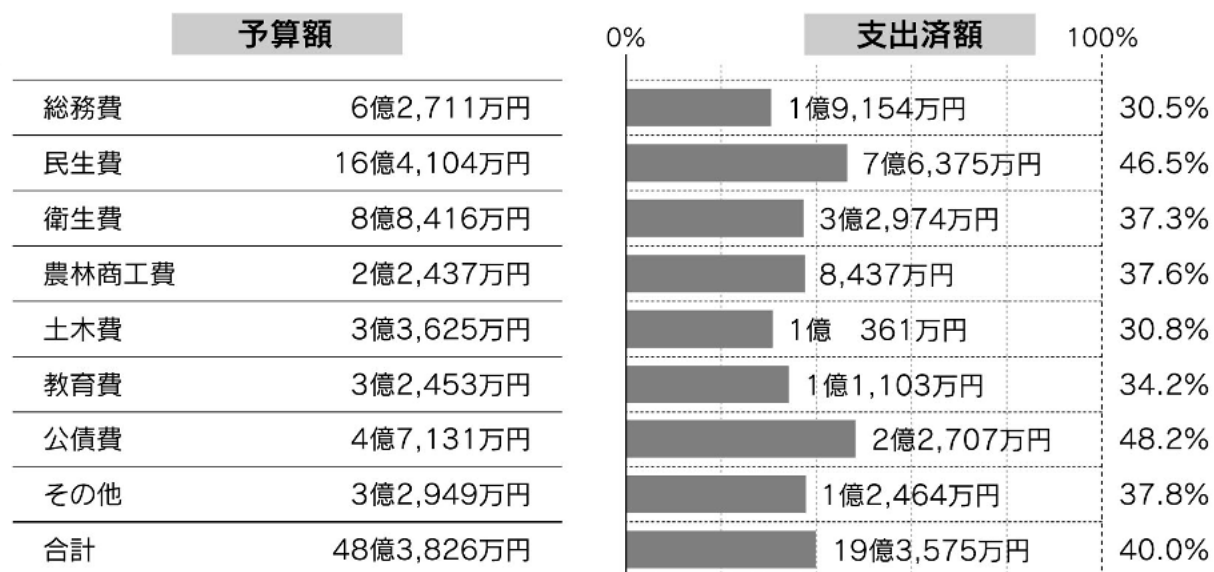
予算額は約48億円 一般会計 予算執行状況

※期間：H29.4.1~9.30

歳入



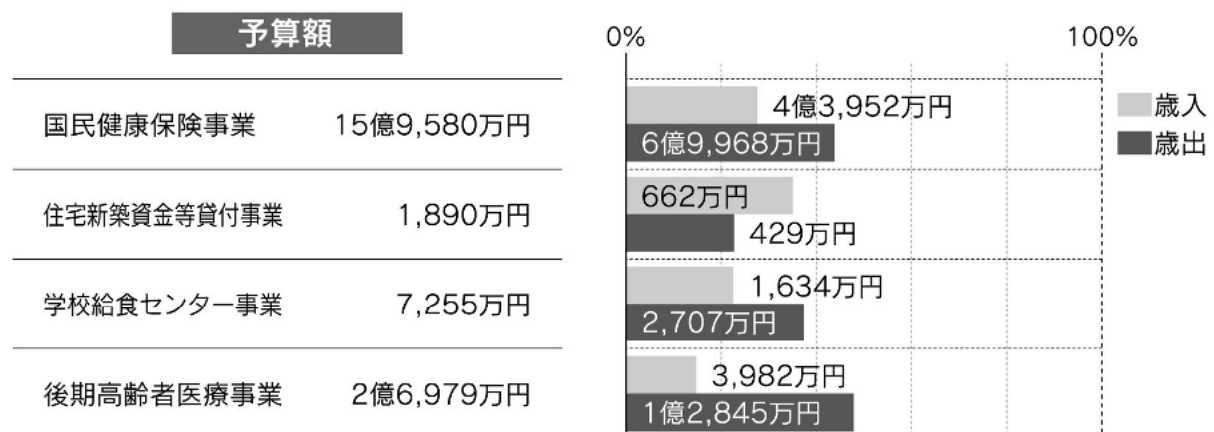
歳出



会計区分は全部で4つ 特別会計 予算執行状況

※期間：H29.4.1~9.30

歳入 歳出



糸田町上水道事業 特別会計

問合せ/水道課 電話26-1755



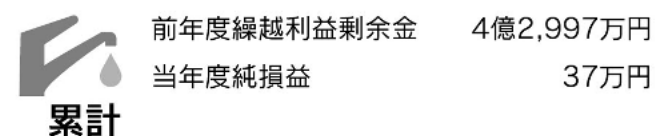
当年度 純損益 ①-② 37万円

水道事業の運営には、公共性の発揮と企業としての経済性確保が求められています。

本年度、桃山地区配水管布設替工事および県道赤池糸田線配水管布設替工事を実施しました。

本年度も職員一丸となって管理運営に要する経費を節約し、健全経営に努め、また宮床町営住宅および宮床県営住宅の検査手数料の増などにより黒字を計上することとなりました。

今後もさらなる経費の節約をし、公営企業本来の目的である公共の福祉の増進を図り、町民サービスに努めてまいりたいと存じます。



当年度末処分利益剰余金 4億3,034万円

糸田町立緑ヶ丘病院事業 特別会計

問合せ/町立病院 電話26-0111



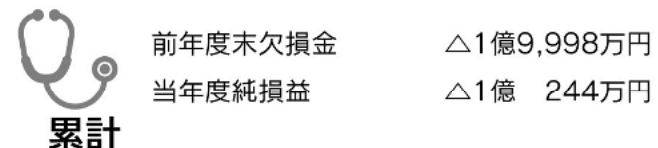
当年度 純損益 ①-② △1億244万円

公立病院は、へき地医療や救急医療などの医療供給源として、基幹的な役割を担っています。その多くは厳しい経営状況にあり、緑ヶ丘病院も同様です。

医師不足や施設老朽化など、医療提供体制の維持が極めて困難ではありますが、今後も地域の医療機関としてみなさんの健康保持、福祉増進に努めていきます。

●運営状況 ※()内はH27年度からの増減

患者数	・入院 24,519人 (△1,946人)
	・外来 27,657人 (△4,866人)
収益	・入院 3億8,976万円 (△3,226万円)
	・外来 1億5,877万円 (△3,041万円)



当年度末未処理欠損金 3億242万円

田川8市町村が連携 一般廃棄物処理施設を 大任町に建設

田川地区の一般廃棄物処理施設は、し尿処理施設が3施設、ごみ処理施設が3施設、最終処分施設が2施設あり、いくつかの市町村ごとに共同運営をしています。これらの施設は、老朽化により建て替え時期を迎えています。田川8市町村で協議した結果、各施設を共同で建設することで、建設費・維持費を大幅に削減できることがわかりました。現在、大任町では7市町村から各施設の建設についての委託を受け、大任町内に建設整備を進めています。



▲大任町に建設中のし尿処理施設(汚泥再生処理センター)

一般廃棄物施設の建て替えについては、建設用地の確保、住民への説明、費用対効果など様々な課題がありました。今回は、大任町に建設するようになった経緯を説明します。

田川地区の人口規模では各施設は一つで十分?

し尿処理施設やごみ処理施設は「迷惑施設」や「嫌悪施設」などと呼ばれる、地域住民が建設に反対することが多く、一般的にこの自治体も建設地を選定することが難しい施設でもあります。田川地区も例外ではなく、ごみ処理施設に関しては、候補地すら見つからない自治体もあり、一時は田川地区に四つのごみ処

理施設が建設される案も浮上。一部の住民からは、費用対効果の観点から四つも必要ないという反対運動も起こりました。

田川地区で共同建設の流れし尿は建設中の施設を拡張

そうした中、平成27年4月の統一地方選挙を機に、田川地区で一つにまとまって、ごみ処理施設を含む一般廃棄物施設を建設しようとする機運が高まりました。そこで田川地区の各市町村長で協議を行った結果、コスト削減のため、共同で一般廃棄物施設を建設する方向で話し合いが進められることになりました。その結果、し尿処理施設については、以前から田川郡東部環境衛生施設組合(添田町、香春町、大任町、赤村、川崎町)が大任町内に建て替えを進めていたこともあり、田川市、糸田町、福智町が組合に加入し、建設に加わることで合意しました。

ごみ処理施設の選定は難航大任町に建設地探しを依頼

ごみ処理施設に関しては地元住民の反対などにより、どの自治体も建設場所を選定することができませんでした。建設場所の選定が進まない中、7市町村は、大任町に対し建設場所の確保を依頼。当初、

大任町はすでにし尿処理施設を建て替え中のため、難色を示しました。

しかし、他の市町村が選定場所を確保することができず、再度、大任町に建設を依頼。大任町も田川地区全体のことを考え、ごみ処理施設についても建設を検討することにしました。

大任町内に候補地を選定大任町長が地元住民を説得

ごみ処理施設の建設の依頼を受け、大任町では建設場所候補地を選定。地元住民に対して説明会を実施しました。当初は反対する住民が大半を占めていましたが、大任町長が自ら共同建設の必要性を説明。何度も丁寧に説明することで、最終的には地元住民の了承を得ることができました。

し尿・ごみ処理施設の建設を7市町村が大任町に委託

ごみ処理施設の建設場所の確保を受け、改めて各自治体は今後の建設計画について協議。し尿処理施設・ごみ処理施設の建設を大任町に委託することで、建設費と建設後の維持運営費を大幅に削減できるという結論に達しました。そこで、各市町村長で話し合い、各議会での議決を経て、大

任町が建設することが正式に決まりました。

建設費の負担割合も市町村長会議で正式に決定

し尿・ごみ処理施設の建設費は、総工費が約300億円かかることから、負担割合についても各市町村長が協議し、人口割で負担することで決定しました。

大任町長が国に何度も陳情過疎債を充当し実質負担減

大任町が処理施設を建設することが決まり、大任町長は総額300億の予算確保に奔走。地元選出の国会議員である武田良太衆議院議員とともに何度も国に陳情しました。

その結果、予算の大部分に国からの交付税措置率が高い過疎債を充当することができるようになり、実質の建設費として70億円程度削減することができました。

最終処分場についても大任町に建設を委託

最終処分場についても、当初は川崎町に建設予定でしたが、田川地区全体の量を受け入れるための拡張は不可能と判明。大任町以外に候補地がないことから、各市町村長の了承、各議会での議決を経て、大任町が建設することが正式に決まりました。

青空健康ウォーキング参加者募集



町内をめぐり青空健康ウォーキングを開催します。身体を動かして健康づくりをすすめましょう。
日時 1月25日(木) 午前9時45分
集合場所 保健センター 玄関前
コース 鼠ヶ池コース(30分程度)
持ってくるもの タオル、水筒、帽子など
※少雨決行、当日の天候によっては中止
申込み・問合せ 保健センター 電話49-9020

福岡県介護保険広域連合介護保険嘱託員採用試験

試験日 2月18日(日)
場所 田川・桂川支部 (田川自治会館内)
受付期間 1月9日(火)～31日(水)
※申込み用紙は1月4日(木)から田川・桂川支部や福祉課などで配布。資格や勤務内容など、詳しくは問合せください。

申込み・問合せ

福岡県介護保険広域連合 田川・桂川支部 電話49-10093

1月10日(水)は「110番の日」

緊急時あわてずあせらず110番 110番は緊急電話 相談窓口は#9110 田川警察署 電話42-0110

住宅に関する無料相談

宅地や建物の取得、相続や贈与の登記に関することなど、住宅関連の相談を司法書士などが無料で受け付けます。
日時 1月16日(火) 午前10時～午後3時
場所 田川市役所1階 大会議室
※事前予約可、予約者優先
申込み・問合せ 田川市住宅管理公社 電話44-9888

平成30年度福岡県立北九州視覚特別支援学校

募集期間 1月30日(火)～2月6日(火)

入学検査

幼児(幼稚園部) 2月16日(金) 生徒(高等部専攻科理療科) 3月5日(月) ※対象者などの詳細は問合せください。

福岡県立北九州視覚特別支援学校

福岡県立 電話093-1651154 19

福岡県立直方特別支援学校

試験日 2月16日(金) 対象 聴覚に障がいのある満3～5歳の幼児(平成30年4月1日現在)
募集期間 1月30日(火)～2月6日(火) ※体験入学など実施中、詳細は問合せください。
申込み・問合せ 福岡県立直方特別支援学校 電話0949-2415570

福岡県公共職業訓練の施設内訓練生募集(4月期 入校生)

試験日 2月21日(水) 募集期間 1月4日(木)～2月14日(水)

小竹校募集科

プログラム設計科・自動車整備科・機械科など
田川校募集科 電気工学科・自動車整備科・木工家具科など

福岡県立

福岡県立 小竹高等技術専門校 電話094961216441

田川高等技術専門校

田川高等技術専門校 電話44-11676

第6回遠賀川流域リーダーサミット(川を活かしたまちづくり)

日時 1月21日(日) 午後1時30分
場所 夢サイトかほ(駐車場あり)
※入場無料
問合せ 国土交通省遠賀川河川事務所 電話0949-2211830

第43回地域医療サポーター養成講座

日時 1月18日(木) 午後1時30分～午後3時30分
場所 イイヅカコスモス2階中ホール

パノラマ田川

◆ 講演内容
① 股関節は痛くありませんか? ② 知っておきたい医療で役立つ制度とその利用法
※参加無料・要予約
◆ 申込み締切 1月11日(木)
◆ 問合せ・申込み 飯塚病院 広報室 電話0948-2918892

町長往来

◆ 11月2日(東京) 遠賀川改修期成同盟会 要望活動
◆ 11月20日・21日(東京) 治水事業促進全国大会・要望活動・意見交換会

やすらぎ

社会福祉協議会では寄せられた一般の募金や、香典返し、赤い羽根共同募金配分金により糸田町の地域福祉事業をおこなっています。寄付は社会福祉協議会事務局で受け付けています。

寄付・寄贈の受付先
糸田町社会福祉協議会 糸田町社会福祉センター内(役場横)
電話26-4540 FAX26-3666



健康ひろば

kenkouhiroba

日々の暮らしに役立つ健康だより



◆日時 2月21日(水) 午前11時30分～午後2時
(ケアマネージャーによる学習会 前半30分)

◆会場 社会福祉センター

◆参加費 200円(昼食代の一部として)

◆締切 2月16日(金)まで

◆申込み 社会福祉協議会 電話26-4540

家族を介護している皆さん、 知っておきたいこれからの介護保険

来年度より報酬改定が予定される介護保険、これからどんなふうにかわっていくのか短時間で学べます。また学習会終了後に座談会もおこないます。在宅で介護をしている家族の皆さん同士、気軽に情報交換をしませんか。

◆対象 町内で在宅で要介護者(介護保険認定者)と同居している家族

◆日時 2月21日(水) 午前11時30分～午後2時
(ケアマネージャーによる学習会 前半30分)

◆会場 社会福祉センター

◆参加費 200円(昼食代の一部として)

◆締切 2月16日(金)まで

◆申込み 社会福祉協議会 電話26-4540

福祉車両を寄贈いただきました

12月4日、生命保険協会より福祉巡回車を寄贈いただきました。生命保険協会は、協会に加入する各保険会社の職員より寄せられた浄財で福祉車両や児童養護施設への生活用品の寄贈などおこなっています。これから地域福祉活動に役立てていきます。



一年の健康祈願をしよう

◆日時 1月20日(土) 午前9時から

◆会場 町民グラウンド

◆持ってくるもの 正月の飾り物、もち ※温かい豚汁を用意しています。

◆お願い 焚き物の中に缶、瓶、陶磁器や素焼きの人形、生活ごみなどを入れないでください。

◆内容 どんど焼きは、お正月に使った「門松」や「しめ縄」などを持ち寄って焼き、その火にあたりたり、もちを焼いて食べて無病息災を願う、お正月の良き風習として日本各地でおこなわれています。竹を細んだやぐらが大きく燃え上がる様は豪快です。ぜひ家族皆さんで参加してください。

お知らせ

◆休館日 1日(月)～3日(水)、毎週月曜日、9日(火)

◆閉館時間 午後5時

※小学生未満のお子さんは保護者と一緒に来てください。



求む！福祉の担い手
～福祉のしごと就職フェア～

◆日 2月3日(土)

◆場所 クローバンプラザ 大ホールほか (JRR春日駅前)

◆内容 就職応援セミナー
午前11時～午前11時50分
就職面談会(約170施設・事業者と求職者との面談)
正午～午後4時
※履歴書を複数用意してください。

◆託児 午後3時～就学前までの託児あり(事前予約必要)

◆問合せ 福岡県社会福祉協議会 人材・情報課
電話092-584-13310



介護予防教室 参加者募集のお知らせ

◆申込み期間：1月5日(金)～19日(金)
◆申込み方法：地域包括支援センター窓口で申込みください。

■問合せ 地域包括支援センター 電話26-9090 (担当：川口)

① 元気に頭いきいき教室(認知症予防教室)

◆募集人数 30人程度
◆日時 2月2日(金)～3月23日(金)の計8回 (毎週金曜日) 午後1時30分～午後3時
◆内容 認知症の講義や脳トレ、お菓子作りなど
◆参加費 無料
※希望者は送迎バスが利用できるため、相談してください。



② 長寿のための料理教室

◆募集人数 20人程度
◆日時 2月9日(金)～3月23日(金)の計4回 (第2・4金曜日) 午前10時～正午
◆内容 長寿のために楽しく、旬の食材を調理します。
◆材料費 1回200円



正月病には「甘酒豆乳」を!!

◆問合せ 糸田町立緑ヶ丘病院 電話26-0111

「正月病」は、正式な病名ではありませんが、年末年始の休みが明けて「疲れやすい」「だるい」「やる気が起きない」「からだが重い」「眠れない」などの症状が続く病状です。

正月病が起る原因は、クリスマスや正月などのイベントで夜更かしや食、食べる機会が増えることで不規則な食習慣となり、自律神経のバランスが乱れて起こると言われています。

そこで、正月病に効果のある「甘酒豆乳」をご紹介します。

「豆乳」には、レシチンという成分が含まれ脳の働きをよくする効果が期待できます。

「甘酒」には、疲れを回復させる「ビタミンB1・B6・B12」が含まれ、ストレス緩和、貧血予防、肌の回復などの効果も期待できます。また「ビタミンB」以外にも、アミノ酸やブドウ糖などの栄養素が含まれ、疲労回復に役立ちます。

◆甘酒豆乳の分量

▼豆乳……コップ1杯(180cc)
▼甘酒……大さじ1～2杯
※レンジでチンするだけで、からだが温まりリラックス効果が高まります。

◆飲むタイミングで異なる「メリット」

朝飲むと脳と体に栄養を与えます。夜飲むと疲れや体の回復を改善できます。

また眠れない人は、豆乳ではなく牛乳に甘酒を入れて試してみてください。牛乳には「トリプトファン」が含まれ、眠りを誘うホルモンである「セロトニン」の材料になります。

◆酒粕で簡単甘酒

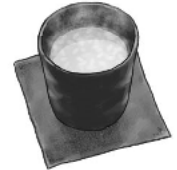
▼1人分材料

・水……180cc
・砂糖……大さじ1
・酒粕……20～30g
・生薑……適量

▼作り方

鍋に水と酒粕、砂糖を入れて中火でかき混ぜながら煮込みます。酒粕が溶けたら弱火で蓋をして2～3分蒸します。カップに注ぎ、すり生薑を加えます。

※すり生薑の他に、きな粉やハチミツを入れても美味しいです。



1月保健センター行事予定

会場/保健センター

乳幼児健診など

4か月児～5か月児健診
 ♥対象児/平成29年7月10日～9月10日生まれ
 ♥日にち/1月10日(水)
 ♥受付/午後0時45分～午後1時20分

ぴよぴよ教室(2か月児健康相談)
 ♥対象児/平成29年10月15日～11月11日生まれ
 ♥日にち/1月11日(木)
 ♥受付/午前9時45分～午前10時

すくすく教室(1歳児健康教室)
 ♥対象児/平成28年11月16日～平成29年1月17日生まれ
 ♥日にち/1月17日(水)
 ♥受付/午前9時45分～午前10時

1歳6か月児～1歳8か月児健診
 ♥対象児/平成28年4月25日～7月24日生まれ
 ♥日にち/1月24日(水)
 ♥受付/午後0時45分～午後1時20分



こころの健康相談窓口日程

1月23日(火)
 午前9時～午後5時



※相談は予約制です。まずは保健センターに問合せください。
 ◆問合せ 保健センター 電話49-9020

子育て支援室 1月のイベント

- ★親子ふれあい教室
 ◎1月4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)
 ◎午前10時～正午
- ◎子育て支援室(すまいる)
 ◎子育て支援室(すまいる)
- ★発育測定・発育相談
 ◎1月17日(水) 午後1時～午後3時
- ★ベビー・キッズマッサージ
 ◎1月17日(水) 午後1時～午後3時
- ◎1月31日(木) 午前10時～正午
- ◎子育て支援室(すまいる)
- ★親子ぐんぐん教室
 ◎1月9日(火) 午前10時～正午
- ◎保健センター(多目的ホール)
- ◎1月16日(火) 午前10時～正午
- ◎保健センター(多目的ホール)
- ★臨床心理士による子育て相談
 ◎1月19日(金) 午前10時～午後2時
- ◎子育て支援室の横 相談室
- ◎子育て支援室
- ◎子育て支援室(すまいる)
- ◎1月19日(金) 午前10時～午後3時
- 電話26-4600

年金だより 新成人のみなさん、忘れずに国民年金に加入しましょう

■義務と権利
 国内に住む20歳から60歳までの人は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

■加入手続きが必要なのは
 学生や自営業者(フリーター)や無職の人も含む) などで、20歳を迎える人に、年金事務所から加

■保険料の猶予・免除
 平成29年度の国民年金保険料は、1万6490円です。収入が少ないため保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除になる制度があります。

申請をせずに保険料が未納だと、年金を受け取ることができないなどの、思わぬ事態を招きますので注意してください。詳しくは、住民課 国民年金係、または直方年金事務所に問合せください。

■問合せ
 ・直方年金事務所 電話0949-22-0891
 ・住民課 国民年金係 電話26-11235

STOP 不法投棄は犯罪です!

家庭廃棄物・産業廃棄物を決められた場所以外に投棄すると、法律により1,000万円以下の罰金または5年以下の懲役に処されます。

不法投棄の現場を見かけた人は、田川警察署または住民課 衛生係に連絡してください。

◆田川警察署 生活安全課 電話42-0110
 ◆住民課 衛生係 電話26-1235

ご寄付ありがとうございます

香典返し

物故者	寄付者
◆糸田町社会福祉協議会	
深川 友子	深川 隆一
坂田 ミヨ	田中 勝
池之上虎男	池之上久美子
福島マツ子	福島 和夫
松岡 常男	松岡 和俊
◆糸田町社会福祉協議会	
糸田町食生活改善推進会	

人権・行政相談日

日 時 1月17日(水)
 毎月第3水曜日
 午前9時～正午

場 所 住民センター 2階
 第2・3研修室

問合せ 総務課
 電話26-1231

糸田町の事件事故 11月

▶事 件 1件(+1) ※()内は先月比
 ▶交通事故 11件(+3)

問合せ 田川警察署
 電話42-0110

税の納期限 1月31日(水)です

■国民健康保険税 第7期

シリーズ 糸田町の文化財のは・な・し 第199話

糸田町歴史資料館で『掘ったパイ筑豊2017』が開催されています。

歴史資料館では、1月28日(日)まで管内発掘調査速報展と筑豊地域における弥生時代の遺物展示を実施しています。

これらの展示は毎年、管内市町村で持ち回り開催をしている『掘ったパイ筑豊』というイベントです。

また1月21日(日)午後1時から、町民会館で嶋田光一氏(飯塚市歴史資料館館長)による「筑豊地区の弥生時代」の講演と発掘担当者の発掘調査速報会を実施します。皆さんの参加お待ちしております。

ご意見・ご感想・ご要望などがありましたら、教育委員会 社会教育係(電話26-0038) 担当 岩熊真実まで

防災係 もしものときに備えて Vol.16 地域で災害に備える その5

自主防災組織を結成しよう! (活動計画を作成する)

どのような活動をおこなうかを考え、年間の活動計画を立てましょう。会議の開催、自主的な防災訓練の実施、防災講演会の参加など、防災活動は多岐にわたります。地域の実情に応じて、出来ることから少しずつ取り組みましょう。

◆災害時

- ①情報収集・伝達活動
被害情報・救援情報の収集と伝達、防災機関との連携
- ②初期消火・水防活動
消火器などによる消火活動、土嚢積みによる浸水予防
- ③避難誘導活動
住民の安否確認、避難所への誘導
- ④救出救護活動
負傷者の救出救護、医療機関への連絡
- ⑤給食給水活動
食料・飲料水の調達と炊き出し、救援物資の受領・分配

◆問合せ 総務課 電話26-1231

水道の給水停止

水道課では、水道料金の滞納回収に精力的に取り組んでいます。使用者皆さんの公平さを保ち健全な水道事業を維持するためにも、給水条例に基づき給水停止処分をおこなってまいります。

生活に欠かせない貴重な水道水です。滞納のないよう納期限を守ってください。

◆問合せ 水道課 電話26-1755

日曜句会

吉積 漫歩 選
 思い出や 枯葉集めて 落とし穴
 朝散歩 元気に挨拶 息白し
 三輪 敏夫
 遠賀川夕日に映えし 枯尾花
 咳込みて 優しき母が 惚ぼるる
 武田 晴子
 くつくつと 音も味なり おでん鍋
 果てしなき 根室湿原 枯野なり
 立花 一枝
 都路の 屋根反らせあい 冬に在る
 一隅を照らす 雲山 紅葉晴れ
 日高 孝

捨てきれぬ物に手を取り 冬仕度
 登校の子らに旗ふり 息白し
 杉本 みどり
 恙なく 気ままに過ごし 年暮る、
 おでん鍋 囲み女の 愚痴も煮る
 小宮 ももえ
 面影は いつもの笑顔 冬椿 寒菊や 妻には感謝
 感謝のみ 選者 吟
 喜寿迎へあと願わくば 井上 吐詩生 選
 口石 恭則

若水を 汲みて祝ふや 老二人
 生かされて 八十路の命 四方拝
 小春日に 吟詠時間 琴の音も
 冬登山 お時の舌を封印す 山崎 一伸
 赤い羽根 今年も両手 合せけり
 久富 五月
 発表会 心打たれる 句に涙 大角 キクエ
 傘寿越へ 幸を知る 屠蘇の味
 豊福 長生
 大皿は 柿工門なり 河豚刺身
 井上 吐詩生



図書館へ行こう!

図書館(町民会館内)
電話26-0038

- 開館時間 午前10時～午後7時
(日曜日・祝日は午後5時まで)
- 11月利用状況 貸出人数 1,023人
貸出点数 2,603点
- 年々年始の休館日 12月29日(金)～1月3日(水)

1月のお休み						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

は図書館はお休みです

新着図書

<一般書>

- ありがとうございますかんづめ～子育て短歌ダイアリー～ 俵万智/著
- キラキラ共和国(「ツバキ文具店」の続編) 小川糸/著
- 人生の気品 草笛光子、赤川次郎 ほか/著
- 西郷どん! 前・後編 林真理子/著
- スチール・キス(「リンカーン・ライム」シリーズ12) ジェフリー・ディーヴァー/著、池田真紀子/訳

<児童書>

- 小学校では学べない一生役立つ読書術 齋藤孝/著
- 小学生のための便利な音楽辞典 シンコーミュージック・エンタテイメント/出版
- 世界は変形菌でいっぱいだ 増井真那/著
- たのしいローマ数字 エドワード・ミラー/絵、デビッド・A.アドラー/文
- オレ、カエルやめるや マイク・ボルト/エ、デヴ・ペティ/ぶん、こばやしけんたろう/やく



新着DVD/CD

<DVD>

- 阿彌陀堂だより 寺尾 聡 ほか/出演
- ナイトミュージアム～エジプト王の秘密～ ベン・スティラー ほか/出演
- 動物大好き!ハイビジョンNEW どうぶつスペシャル100 高田 べん ほか/ナレーション

<CD>

- オールタイム・ベスト～歌姫～ (カバー) 中森 明菜/歌
- アルティメイト・フリー・ソウル・90s ノマド ソウル ほか/演奏
- ザ・ベスト 効果音満タン 日本コロムビア/出版社

1月のもよおしもの

- おはなしの泌泉 読み聞かせ 1月20日(土)・27日(土) 午前10時30分～午前11時
読み聞かせボランティアおはなしの泌泉による絵本の読み聞かせや紙芝居をおこないます。
- 親と子の絵本たいむ 1月10日(水)・24日(水) 午前10時30分～午前11時
あかちゃんが泣いても大丈夫です! 気軽にお越しください。



今月のお薦め本



- 元号でたどる日本史
- グループSKIT /編著
- PHP研究所 /出版

元号に興味のある人は、まずこの本から読まれては如何でしょうか。次の元号は何になるのでしょうかねえ…。

リテラシー

「一年の計は元日にあらず」とい言葉があるように、今年一年の計画や目標を年頭にしっかりと立てて、有意義な一年にしましょうね。

ちなみに、ちなみにですが、私の今年の「計」は、2つあります。

①「自分は、健康で過ごしたいです。具体的には、週一回は運動をする、体に良い食事を摂る、たんぱく質を摂る(笑)です。私なりに調べた結果「健康が良い食べ物」第一位は「トマト」だったからです(個人差はあります)。

②「自分は、年間10回、広報紙に何かお役めの言葉を頂けるようにしたいです。そのためには、皆さんの「ハート」を射抜くような、見やすい文書や印象に残る写真を勉強していきたいです。

2018年は、平昌五輪やロシアW杯、東京ディズニーランド35周年など様々な行事もおこなわれます。正月を迎え、お餅やおせち料理など食べすぎない様に注意して、ワンタフルな一年にしていきましょう!! (M)

世帯数	4,613
男	4,313(1,309)
女	4,871(1,874)
合計	9,184(3,183)

※()は65歳以上

平成30年度保育所(園)入所申込み

町内在住で平成30年4月1日以降に保育所(園)へ入所を希望する人の申込み受け付けを下記の日程でおこないます。入所を希望する人は、関係書類を持参のうえ申込みをしてください。なお、他市町村の保育所(園)への入所を希望する場合も同じ手続きが必要です。



- 申込みの際は、次の書類を添付してください。
 - ①家庭で保育できない理由を証明するもの(勤務証明書や診断書など)
 - ②保育料決定のために必要な書類(課税証明書など)
 - ③対象児童の健康保険証の写し
 - ④マイナンバーおよび本人確認できるもの(免許証など) ※住民票は不要です。
 ※場合によっては、祖父母などの必要書類が必要です。
- 入所希望する保育所(園)の申込み受付 ※場所は住民センター 視聴覚室(役場併設)です。

- 天馬保育園(私立)
 - ・日時 1月22日(月) 午前9時～午後3時
 - 西保育所(町立)
 - ・日時 1月23日(火) 午前9時～午後3時
 - 東保育所(町立)
 - ・日時 1月24日(水) 午前9時～午後3時
 - 他市町村の保育所(園)
 - ・日時 1月25日(木) 午前9時～午後3時
- 問合せ 福祉課 電話26-1241

宝くじの助成金で整備

宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、町内6行政区の集会所にエアコンを整備しました。エアコンを活用することで、今後のコミュニティ活動が更に充実することが期待されます。



●問合せ 地域振興課 電話26-4025



平成筑豊鉄道からのお知らせ

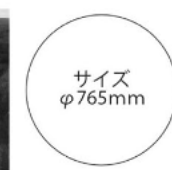
長年親しまれた「ちくまるマスコット」をリニューアルし、1月10日(水)から発売をします。当社駅窓口のほか、郵送での申込みも受け付けておりますので、この機会にぜひお買い求めください。



- サイズ 約10cm×約14cm
- 発売金額 1個 700円(税込)
- 発売場所 ▶平成筑豊鉄道各駅窓口(金田・犀川) ▶門司港レトロ観光線 ▶九州鉄道記念館駅窓口 など

●新規広告メニューの追加について 駅や車内への掲示など、さまざまな広告の相談を承っておりますが、1月10日(水)から新たな広告メニューの募集をします。会社・店舗やイベントのPRなどに、多くの皆さんの目に留まる鉄道広告を利用してみませんか?

- ▶ヘッドマーク
 - ▶エンブレム広告
 - ▶車内ポケット 吊り下げ広告
- ※料金など詳しくは 問合せください。
- 申込み・問合せ 平成筑豊鉄道 電話22-1000



補聴器無料相談会

- 補聴器販売店が無料相談会をおこないます。
- 日時 1月12日(金)、2月9日(金)、3月9日(金) すべて午前11時～正午
 - 場所 住民センター(役場併設)
 - 問合せ 福祉課 電話26-1241



11月5日 冬、恒例のイベント
● 下糸田もちつき大会 ●

11月5日に下糸田公民館で子ども会主催のもちつき大会がおこなわれました。毎年恒例のこのイベントは、子どもから大人まで多くの地域住民が参加して賑わいました。もちつき後には、みんなでテーブルを囲み、色々な味でもちを堪能。参加した子どもは「また来年も参加したい」と楽しそうに話していました。



11月19日 チーム糸田でたすきをつなぐ
● 第4回市町村対抗福岡駅伝 ●

11月19日、筑後広域公園で第4回市町村対抗福岡駅伝が開催されました。この駅伝はスポーツ振興と地域の絆を育成することを目的に、中学生から40歳以上のシニアまで幅広い年代が参加するイベントです。今大会も9区間30.1kmのコースを60チーム540人が競い合いました。糸田町は、蜷川朋之監督のもと15人で参加、今年も最後までしっかりとたすきをつないで完走することが出来ました。来年度もまた11月頃に駅伝がおこなわれる予定です。ぜひチーム糸田として走ってみたい、参加してみたい人は、教務課 社会教育係(電話26-0038)まで。



12月3日 杵と臼を使って、ぺったん、ぺったん
● 真岡行政区もちつき大会 ●



12月3日に新町団地集会所で真岡もちつき大会がおこなわれました。晴天の中、区の子どもたちをはじめ、約30人が集まり賑わいました。子どもたちは、慣れない杵の使い方に戸惑いながらも、大人がつくのを真似しながら、和気あいあいと楽しみました。参加した人は「昔ながらのもちつきを子どもたちに楽しんでもらえて良かった」と話していました。

● 第4回市町村対抗福岡駅伝 ●

11月19日 町民が一丸となり、呼びかけ
● 暴力等追放町民大会 ●

文化会館で11月19日、明るく住みよい町づくりを目的とした第28回糸田町暴力等追放町民大会が開催されました。来場者全員でのシュプレヒコールや警察音楽隊による演奏などがおこなわれ、暴追への機運を高めました。町青年会の暴追劇では、ユーモアあふれる演技で会場を沸かせ、振り込め詐欺などの注意を呼びかけました。また、ちびっこ警察官委嘱式もおこなわれ、大人から子どもまで約300人以上が参加し、団結して暴力追放を呼びかけました。



11月15日 いいきと働くために
● 男女共同参画講演会 ●
文化会館で11月15日、男女共同参画講演会が開催されました。今回は、一般財団法人女性労働協会の丹羽麻子さんを講師に迎え「しごともくらしもあきらめない! 働く人のメンタルケアセミナー」と題し、身近な話題をテーマに講演されました。性別にかかわらず、働く人の心の健康のために個人でできること、また職場でできることについて詳しく解説。また、自分自身に合ったストレスマネジメントの方法についても説明され、改めて「心の健康の大切さ」について、考える良い機会になりました。

12月3日 歌声に想いを込めて
● 第27回合唱フェスティバル ●

12月3日、文化会館で合唱フェスティバルが開催されました。

子どもたちの未来をはぐくみ、夢を語れる生き生きとした故郷にすることを目的に始まった、このイベントは今年で27回目。町内外から11団体が参加し、力強い男性コーラスは、ホール全体に響き渡り、女性の美しい歌声は、やさしく耳に届きました。さらに小学生は、元気いっぱいに大合唱するなど、披露された全29曲に酔いしれました。



12月7日 当たり前の事を当たり前
● 平成29年度人権講演会 ●



12月7日、文化会館で平成29年度人権講演会がおこなわれました。今回は、朝鮮総連筑豊支部の李大美氏を講師に迎え「当たり前の事を当たり前」をテーマに人権問題について話されました。李さんの経験談をもとに、様々な事例を交えて詳しく話され、改めて人権の大切さを、学ぶことができました。今後も、様々な形で啓発活動をおこなう予定です。

11月15日 憩いの場で、ゆったりと
● カフェたぎり(認知症カフェ) ●
11月15日、社会福祉センターの食堂で「カフェたぎり(認知症カフェ)」が開催されました。このカフェは、認知症の人やその家族だけでなく、地域にお住まいのお子さんから高齢者まで、誰でも気軽に利用できる「憩いの場」です。当日は、地域やグループホームから20人以上が参加。お茶やコーヒーを飲みながら、ボランティアによる三味線演奏、民謡披露やレクリエーションなどで楽しい時間を過ごしました。家族と参加した人は「楽しかった。次は一人でも来たい」と話していました。

11/29 おうのまつ 阿武松部屋の力士たち小学校訪問
お相撲さんの強さを実感

11月29日「糸田いはい応援大使」の阿武松親方が糸田小学校を訪問しました。

阿武松部屋の小結・阿武咲関ら5人の力士とともに訪れ、6年生75人と相撲を通じて交流を深めました。子どもたちは、四股や柔軟体操をおこない体を温めたあと、クラスごとに分かれて力士と対戦。果敢に向かっていきましたが軽々と持ち上げられ、力士の強さを体で感じました。対戦した子どもは「全力で挑んだが、びくともしなかった。また勝負したい」と話していました。



12/2~3 第16回隣保館まつり
文化・伝統で彩られた2日間

12月2日～3日に隣保館まつりが開催されました。

館内では、各種講座生が気持ちを込めて、日頃から作り上げた作品が展示され、和室では、料理教室のメンバーで、毎年大好評のかしわご飯や温かいコーヒーなども販売しました。また、詩吟や手話、バザーなどたくさんの企画がおこなわれ、どれも満席で立ち見客がでるほどで、約500人を超える多くの来場者で賑わいました。今回で3回目となるファッションショーでは、大人から子どもまで楽しめるショーとなり、隣保館は2日間を通じて、幅広い世代が交流する場となりました。

